仙台電気工事株式会社（一般電気工事業）

仙台電気工事株式会社



軌陸車（鉄道用トラッククレーン）

○本社所在地：宮城県仙台市青葉区
○事業概要： 電気工事業、鉄道電気工事業
○常時使用する従業員： 78名
（2025年11月期）
○現在の売上高： 13億円
（2025年11月期）
○法人番号： 4370001010973
○Web：
https://www.sendaidenki.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ


代表取締役社長
笠原　辰仁

電気工事を通じて、地域の方々の生活、地域社会の発展に寄与します

当社は、60年以上にわたり電気設備工事を通じて社会インフラを支えてきました。鉄道の安全・安定輸送を支える鉄道電気工事から、建物、橋梁、交通信号などの一般電気工事まで、幅広いフィールドで人々の暮らしと地域社会に貢献しています。私たちは、長年培ってきた確かな技術力と「人が辞めない」家族のような組織文化を強みとしています。
今後は、AIやVRを活用した先進的な教育体制の構築や、オフサイト加工による働き方改革を推進するとともに、電気工事と土木工事を融合した施工体制を強化し、生産性と品質の向上を実現してまいります。
社員を大切にしながら、売上高100億円という新たなステージへ挑戦します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高100億円達成に向け、一般電気工事の拡大、鉄道電気工事の基盤強化、鉄道土木工事への新規参入を推進し、持続的な成長を目指す。

課題

・地場協力会社の高齢化と廃業危機に伴う、社会インフラ維持の担い手不足
・鉄道電気工事の特殊性に起因する育成期間の長さと若手の早期戦力化
・2024年問題（残業規制）の対応に向けた、AI・DX活用による生産性の向上

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

・新拠点の建設による、生産・教育・防災機能の整備
・AI/VRを活用した次世代型人材育成研修施設の整備による、若手技術者の育成期間の半減（10年から５年へ）と、技術継承の強化
・倉庫内でのオフサイト事前加工による、現場での危険な深夜作業および残業時間の削減
・土木事業への本格参入による、事業領域の拡大
・土木・電気工事一体型施工による生産性および品質の向上

実施体制

○社内体制
・売上100億達成に向けたプロジェクトチームの発足
・未経験者の早期育成に向けた、DX・AI/VR教育システムの運用担当者の配置
○社外体制
・金融機関との連携による、安定的な資金調達および事業推進サポートの構築
・外部コンサルタントを活用した、事業計画の精緻化および経営管理体制の強化

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです